

大東文化大学100周年記念事業 「教員養成コロキアム2023」

主催:教職課程センター
後援:板橋区教育委員会

境界線を乗り越えた平和な世界を目指して ～紛争地、被災地に生きる人々の声～



「戦争が12年以上続いてきたシリアや、軍事侵攻を受けたウクライナでは、国内外で多くの人々が避難生活を続けています。果たしてそれは、海の向こうの、自分たちとは遠い問題なののでしょうか？東日本大震災で被災地となった岩手県陸前高田市で出会った人々のある行動が、遠いと思われがちな地との心の距離を縮めてくれました。一方、日本は長らく、難民に対して門戸を閉ざしてきました。国内外での取材を通し、私たちがどんな未来を選んでいきたいのかを、改めて考えたいと思います。」

安田菜津紀さん

1987年神奈川県生まれ。認定NPO法人Dialogue for People (ダイアログフォーピープル/D4P) フォトジャーナリスト。同団体の副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『国籍と遺書、兄への手紙 ルーツを巡る旅の先に』（ハウレーカ）、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。 D4Pの情報はこちら



2023.6.24(土)

open13:00/13:30-16:00

大東文化大学板橋校舎/多目的ホール

講演テーマ-教育問題に関心のある方はどなたでも参加できます。

お申し込みはこちら→

<https://onl.tw/Syqdtq6>



問い合わせ 大東文化大学教職課程センター 03-5399-7320